

Jリーグ1部 プロサッカーチーム 柏レイソル 本町で春季キャンプ

サッカーJリーグ1部の柏レイソルチームが、本町のインターナショナルゴルフリゾート京セラ（以下IGR京セラ）で2月10日から21日までの12日間春季キャンプを開催しました。

この春季キャンプは、昨年まで国分市でおこなわれていましたが、チームが選手の基礎体力強化のためクロスカントリー（丘陵地帯を走ること）のできる場所を探しており、起伏に富んだゴルフコースを持つIGR京セラに白羽の矢が立ったものです。

キャンプにはマルコ・アウレリオ監督、川内市出身の田ノ上伸也選手など選手24名に加えチーム関係者など総勢35名が参加しました。

練習に先立ちIGR京セラロビーで歓迎式がおこなわれ、山口町長が「日本を代表するチームが本町でキャンプをされるということで町民と一緒に喜んでいきます。このキャンプが実のあるものとなり、Jリーグで優秀な成績を納め日本一の栄冠を勝ち取ってほしい。」と激励。また特産の黒毛和牛肉20キロ、梅干し10キロ、地元産ヒノヒカリ30キロなどを贈りました。

これに答えてアウレリオ監督は、「すばらしい施設や環境を与えてもらいうれしく思います。また盛大な歓迎でとても感激しました。」と話されました。



▲町長歓迎のあいさつ



▲アウレリオ監督と選手一同



▲町特産品の差し入れの模様

～サッカー豆知識～

柏レイソル

平成4年4月、日立柏レイソルとして設立。ホームタウンは千葉県柏市。チームカラーは黄色。レイソルとはスペイン語で太陽王を表わす。昨年はJリーグ1部リーグで第1ステージが14位、第2ステージが9位（全16チーム）。選手には日本代表MF（ミッドフィルダー）の明神智和選手、FW（フォワード）ブラジル出身エジウソン、MFリカルジーニョ選手、GK（ゴールキーパー）南雄太選手などがいる。



▲柏レイソル練習風景



▲鹿児島実業高との練習試合の模様